

♣グリーン電力出資金出資者  
♣グリーンコープでんき利用者 の皆様

# グリーンコープでんき通信 VOL.48

2021年8月23日発行  
一般社団法人グリーンコープでんき



## つくって終わりではない自然エネルギーの発電所 ～霧島太陽光発電所の補修整備をとおして見えてくる大事なこと～

今年3月に運転を開始した霧島太陽光発電所は、地域住民の声を反映し、ていねいに時間をかけて作りました。特に大雨時の対策には、より安全性を重視し対策を講じてきました。そのひとつ、砂と水の受け皿としての沈砂池は何度も設計をやりなおし、住民の皆さんの納得のいくものとなっています。特に降雨時の沈砂池の水位を遠隔監視システムで監視し、関係者はメールで確認できるようにしています。その効果もあり、梅雨期の豪雨で大きな影響を受けたことがわかり、現在その補修の検討を行っています。

こうしたことは、霧島太陽光発電所だけではなく、ほかの発電所も当然、つくってそのままにしておくのではなく、常に注視し見守っていくことがとても大事だということです。

以下、雨の影響を受けた霧島太陽光発電所の状況（一部）とその対策です。



※発電所敷地内に雨で割れた箇所（赤印）が見つかった  
➡専門家の考察に基づき、水が流れるようU字溝を設置します。



↓  
※沈砂池に続くメンテナンス道路に大量の土砂が堆積していた。発電所からと周辺の山々からの大量の土砂が堆積し、水路がメンテナンス道路と同じ高さになつているので、元の形状に戻すために土砂を撤去します。



霧島太陽光発電所全景

### わっせかソーラー



※発電所敷地から水を沈砂池に誘導する排水管のボルトが土砂の圧力で外れていた。  
➡上方の土砂が排水管に入り込まないように発電所傍の排水溝を深くします。



## 第九期 一般社団法人グリーンコープでんき定時社員総会 報告

〈日時：2021年6月15日(火)10時45分／オンライン(zoom)〉

### 一、2020年度活動報告

#### (1) 脱炭素社会の実現に向けて

1. 近年「数十年に一度」「これまでに経験のない」と言われる豪雨災害が頻繁に起きています。気候変動の問題は、感染症対策と並び人類が直面している大きな課題の一つです。
2. 2020年10月、政府は国内の温暖化ガス(CO<sub>2</sub>)の排出を2050年までに「実質ゼロ」にする方針を表明しました。その一方で、カーボンニュートラルを口実に原発の再稼働を進める動きが懸念されます。脱炭素に向けて導入目標を大きく上積みしなければならないのは、地域の特性を生かした地域分散型の再生可能エネルギーです。
3. グリーンコープでんきは、小水力・バイオマス・温泉熱・家庭用太陽光(卒FIT)を中心に電源を特定し、「原発フリー」に加えて昨年「CO<sub>2</sub>排出ゼロ」《電気事業者別排出係数—2019年度実績—(環境省・経済産業省公表)》を実現できました。今後も原発に頼らない電気を自分たちの手で作り出していくことをすすめていきます。

#### (2) グリーンコープでんきの利用者を増やす取り組み

1. 2021年3月現在のグリーンコープでんきの利用状況は、42.7万人の組合員に対してでんき契約は4,503件となっています。その契約率は1.12%で、約100人に1人というのが利用実態です。他、低圧のGC事業所241カ所、直販(グリーンクラブ)で低圧54カ所・高圧64カ所となっています。
2. アンケートの結果から大手電力からの切り替えがすすまない理由として「安定供給に不安」「停電が心配」「大手は品質がいい」が6割以上を占めていることがわかり、チラシやホームページで安定供給に心配がないことを案内しました。
3. 電気を使うということについて、単に「料金の安さ」という観点から選ぶのではなく、食べものを選ぶように、私たちの暮らしのあり方と関連付けて組合員の思いを結集して、原発のない社会の実現へ向かいます。

#### (3) 自然エネルギーによる市民発電所づくり

1. 2021年3月、鹿児島県にグリーンエネルギー霧島合同会社として運営する「霧島太陽光発電所」(1,683kW/一般家庭約410世帯分)が4年半の長い歳月を経て無事に竣工し、23カ所目の発電所となりました。
2. 「ながわ小水力発電所」(長野県松本市奈川)も4年がかりで2020年度内に竣工の予定でしたが、コロナ禍で発電機メーカー(ブラジル)の技術者が渡航できずに発電試験中二度の事故が起り、現在復旧に向けて頑張っています。2021年11月の発電開始をめざします。
3. 自社発電所1号の「神在太陽光発電所」(福岡県糸島市)で発電した電気をグリーンコープでんきの電源構成に加えることを目標にしています。そのためには、グリーンコープでんきを使う組合員を増やすことが不可欠です。2021年度はオールグリーンコープで純増1,000件の契約者拡大をめざします。
4. 新規発電所の検討では、長崎県五島に風力発電の案件紹介を受け、慎重に検討を行ないましたが、建設予定地と民家との距離が近いため、提案は見送ることにしました。今後の発電事業の展開としてバイオガス発電の調査・研究もすすめていきます。

#### (4) 組合員宅卒FIT(家庭用太陽光発電の余剰電力)買取～小さな発電所が集まって、大きな発電所づくりをめざします!～

1. 組合員宅の家庭用太陽光発電の余剰電力(卒FIT)買取は、2020年2月から九州エリア、6月から中国・関西エリアへと拡がり、2021年3月末現在で170世帯から買取を行っています。現在各エリアのグリーンコープでんきの供給電源となっています。
2. 太陽光で発電した電力のうち家庭用の余剰電力を固定価格で買い取ってもらっていた家庭が順次2023年までに全国で約165万件が満了となる見通しです。165万件は設備容量で見ると670万kWで、じつに原発約7基分にも相当します。組合員宅の小さな発電所が集まって大きな発電所になることをめざしていきます。



## 二、2020年度決算報告

### (1) 事業概況

1. 収入は、新電力事業による電力小売収入、発電事業による売電収入（神在太陽光発電所、平池水上太陽光発電所、深年太陽光発電所、広島物流センター太陽光発電所、若宮物流センター太陽光発電所、山口西部支部太陽光発電所、グリーン未来ソーラー10ヵ所の太陽光発電所）、遊学舎の事業収入（利用・企画・販売）及び太陽光発電の売電収入、会費収入を計上しています。
2. 電力小売収入は、グリーンコープでんき契約純増1,000件を目標にしましたが、年間純増324件と契約件数が伸びず、予算に対して94.5%でした。
3. 売電収入は、出力制御や天候の影響などもありましたが、予算に対して106.5%でした。
4. 遊学舎の事業収入は、予算に対して165.7%でした。個別には、売電収入が予算比114.9%、コロナ禍による施設の利用収入が予算比43.2%、企画収入が予算比52.8%、販売収入が予算比183.3%でした。
5. 経費では、定時職員給与・福利厚生費、法定福利費・消耗品費・車両燃料費・修繕費・リース料・保険料・委託料・会議費・販売費・諸会費・租税公課・通信費などが予算を上回り、反対に、広報費・車両費、水道光熱費・研修採用費・調査研究費・企画費・渉外費・雑費などが予算を下回っています。また、託送料金訴訟に関する弁護士費用（着手金）や訴訟に関する経費も含まれています。
6. 営業外収益として深年太陽光発電所の工事負担金の戻り、法人税、事業税の還付などで9,456,216円を計上しています。
7. 以上による2020年度の決算は、以下の結果となりました。

経常利益	42,706,515円
税引前当期純利益	39,219,867円
法人税、事業税他	▲3,486,648円
当期純利益	27,512,267円
8. また、今期は創業期からの繰越利益剰余金▲1,839,671円を償却しましたので、利益剰余金は25,672,596円となりました。

## 三、2021年度事業計画・予算

### (1) 事業計画

1. 原発のない、持続可能な社会の実現に向けて、「原発の電気は使わない」「地球温暖化の原因となる二酸化炭素も排出しない」グリーンコープでんきの利用を広げます。年間契約純増1,000件をめざします。
2. 4月に竣工の「霧島太陽光発電所」（鹿児島県）においては、特に防災対策に関して安心・安全の継続性の観点で行政（霧島市）や地元との定期的なコミュニケーションを図り情報交換を行ない、地域との信頼関係を築いていきます。
3. 「ながわ小水力発電所」（長野県）は、発電試験中の事故による発電機、水車の修理と復旧を全力で行い、11月発電開始をめざします。
4. 今後の発電事業展開としてバイオガスパラントを活用した地域づくりの視点で調査をすすめていきます。
5. 卒FIT家庭用太陽光発電の余剰電力の買取に継続して取り組みます。
6. グリーンクラブのお取引先各社へ積極的な提案を行っていきます。
7. グリーン電力出資金について、金額・出資期間の見直しの具体化とあわせて、2023年の10年満了時への対応、すすめ方について整理をすすめます。
8. 「グリーンコープの託送料金訴訟を支える会」と連動し、マスコミ・新電力事業者・友誼団体への情報提供と賛助会への呼びかけを引き続き行っていきます。

### (2) 収支予算

1. 売上高は、電力小売事業・発電事業・グリーン未来ソーラー・遊学舎の事業収入を計上しています。
2. 電力小売事業は、新規契約1,343名を目標に取り組みんでいくため、前年比108.2%の伸びをめざします。
3. 発電事業は、2018年度より実施されている出力制御の他、例年天候の変動があるため、暦年の実績と出力低下を考慮し、前年比96.9%(▲549万)としました。
4. 以上の結果、2021度の税引前当期剰余金は、35,539,465円、当期純利益を23,100,652円で予算化しました。



## ■グリーンコープでんき

- 7月にグリーンコープでんきを供給した契約件数は、GC事業所、組合員契約件数、GC商品のお取引先も含め下表のとおりです。

生協名	GC事業所 契約件数	組合員 契約件数	契約容量 (kW)
GC生協おおさか	8	57	275
GC生協ひょうご	9	34	177
GC生協とっとり	2	46	216
GC生協(島根)	1	97	413
GC生協おかやま	6	131	562
GC生協ひろしま	9	171	788
GCやまぐち生協	5	508	2,161
GC生協ふくおか	102	1,979	8,798
GC生協さが	17	113	681
GC生協(長崎)	11	219	1,068
GC生協くまもと	40	545	2,854
GC生協おおいた	15	301	1,309
GC生協みやざき	2	145	537
GCかごしま生協	12	209	930
単協計	239	4,555	20,769
(一社)グリーンコープでんき(低圧)	53		384
(一社)グリーンコープでんき(高圧)	64		5,094
総合計	356	4,555	26,247

## ■7月の電源構成

### 【関西電力エリア】

- ・敦賀グリーンパワー  
(燃料:バイオマス)・・・98.1%
- ・家庭用太陽光発電・・・1.9%

### 【中国電力エリア】

- ・敦賀グリーンパワー  
(燃料:バイオマス)・・・99.3%
- ・家庭用太陽光発電・・・0.7%

### 【九州電力エリア】

- ・敦賀グリーンパワー(燃料:バイオマス)  
・・・97.7%
- ・家庭用太陽光発電・・・1.3%
- ・杖立温泉熱バイナリー・・・0.7%
- ・馬洗瀬小水力発電所・・・0.3%

※グリーンコープでんきは、電源となっている発電所をすべて特定しています。

※グリーンコープでんきの電源には、原発由来の電気は一切含まれていません。

### 「グリーンコープでんき託送料金訴訟」 第4回口頭弁論・報告集会のご案内

【日時】2021年9月13日(月)11時～

【場所】福岡地方裁判所 101号法廷

※コロナ禍で傍聴席は最大40名程度と制限されています。傍聴者多数の場合、先着順もしくは抽選となる場合があります。予めご了承ください。

【報告集会】法廷終了後、弁護士会館で報告集会を開催する予定です。

## ■市民発電所

一社)グリーンコープでんきの各発電所の2021年4月～6月までの実績です。

### 《発電・売電実績》

- ・発電量は前年累計実績比 85.9%でした。
- ・売電料は前年累計実績比 86.1%でした。
- ・梅雨入りが例年よりも早かったこと、5月の日射量が少なかったことが影響し前年比較で発電量・売電量とも大幅に低下しています。

### 《出力制御について》

- ・6月は、例年より梅雨入りが早かった影響もあり、いずれの発電所も出力制御の実施はありませんでした。

発電所	出力(kW)	発電量(kWh)	売電額(円)
神在太陽光発電所	1,057	330,290	13,211,600
平池水上太陽光発電所	1,260	453,367	16,321,225
深年太陽光発電所	1,550	349,747	12,590,906
若宮物流センター	47	17,004	612,134
広島物流センター	47	15,143	545,144
やまぐち西部地域本部	54	19,721	631,053
グリーン未来ソーラ-(10箇所)	244	106,793	2,242,655
合計	4,259	1,292,064	46,154,716

## ■グリーン電力出資金

- ・皆さんから出資いただいたグリーン電力出資金の総額(実際に振り込んでいただいた額)は、9億6,748万円になっています。
- ・出資目標額(積立目標額)は、7月27日現在11億612万円になっています。

生協名	申込人数	申込件数	出資目標額
GC生協おおさか	197	221	16,640,000
GC生協ひょうご	89	105	7,716,000
GC生協とっとり	129	141	10,700,000
GC生協(島根)	232	244	11,010,000
GC生協おかやま	142	156	13,020,000
GC生協ひろしま	666	800	82,457,000
GCやまぐち生協	555	644	41,750,000
GC生協ふくおか	5,276	6,150	522,452,000
GC生協さが	311	354	44,625,000
GC生協(長崎)	565	630	56,701,000
GC生協くまもと	1,446	1,656	123,584,000
GC生協おおいた	760	849	68,888,000
GC生協みやざき	277	314	26,195,000
GCかごしま生協	705	813	80,391,000
合計	11,350	13,077	1,106,129,000

・グリーン電力出資金は、市民発電所の建設費に充てられています。

・2021年7月末支出総額は8億4,881万円で、残高は1億2,368万円となっています。市民発電所の建設は継続して調査や検討をすすめています。

これまで出資いただいた金額	972,494,478
これまで支出した事業と金額	848,810,221
神在太陽光発電所、平池水上太陽光発電所、深年太陽光発電所、若宮物流センター、広島物流センター、やまぐち西部地域本部、グリーン未来ソーラー発電所、豊浦太陽光発電所、馬洗瀬小水力発電所、杖立温泉熱バイナリー発電所、ながわ小水力発電所(建設中)、霧島太陽光発電所、熊本菊池太陽光発電所、国東第二自然電力太陽光発電所	
グリーン電力出資金の残高	123,684,257